

(1)事業の概要等

事業番号	Z0303-2
実施計画事業	○
実施計画事業以外の事業	

令和5年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	課題提案型実証事業					担当部			市長公室		
	事業期間	令和3年度	～	令和7年度以降			担当課			行政改革課		
	小牧市まちづくり推進計画(R1年～R4年)	自治体経営編	基本施策	3	展開方向	3	担当係			デジタルイノベーション係		
	予算区分	一般会計	款	2	項	1	目	5	大	3	中	1
	根拠法令・個別計画	小牧市デジタルイノベーション推進計画					事業種別			一般事業		
	目的・成果 (何のために、どのような成果を期待するか)	市民サービス向上及び業務の効率化を図る。										
	対象 (何・誰を対象に)	地域や行政が抱える課題										
	内容・手段 (目的達成のためにどのような事業を実施したか)	地域や行政が抱える課題の洗い出しを行い、IT技術等を活用し課題解決が可能な課題の選定を行う。 選定をした課題に対して課題解決の為に技術を有する事業者を広く公募し、課題解決の実現性や費用対効果等を検証して事業者を決定する。 決定した事業者と協働して事業者が有するIT技術等を活用して課題解決を行う。										
受益者負担	無											

【実施状況】  
令和4年度に実施した具体的な事業内容について記載しています。

(2)事業費

		項目	単位等	R1	R2	R3	R4	R5
直接経費	決算額	財源	一般財源	千円			1,485	4,499
		国・県支出金	千円					
		その他	千円					
		計(A)	千円	0	0	1,485	4,499	
	対前年比	%	—	—	—	302.9%		
	予算額	千円			1,500	4,510	0	
人件費	正規職員	人			0.50	0.50		
	正規職員(平均賃金)	千円	0	0	3,743	3,743		
	その他職員	人			0.00	0.00		
	その他職員(時給×時間)	千円						
	計(B)	千円	0	0	3,743	3,743		
事業費合計(C=A+B)		千円	0	0	5,228	8,242		

(3)業績

展開方向における指標の推移			基本施策	3	展開方向	3	
指標名	単位	方向性	基準値	R2	R3	R4	R5
1							
2							
3							

指標	指標ほか		単位		R1	R2	R3	R4	R5	
	成果指標	予算要求に繋がった件数	件	目標				—	2	2
実績							—	1		
活動指標		実証実験を行った件数	件	目標				—	2	2
				実績				—	2	
単位あたり	受益者数(a)		人							
	受益者あたり事業費(=C/a)		円		—					

【受益者あたり事業費】  
当該事業の受益者一人当たりの事業費について記載しています。

(4)事業の評価

事業の評価	事業の方向性	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの			
	事業の達成状況と課題	<p>令和3年度に課題提案型実証事業の対象となる地域課題や行政課題(以下、テーマという。)を庁内の関係部署から募集し、下記の4件を選定した。①ごみ分別案内の便利化、②小牧山周辺のカラス害の軽減、③支所の窓口業務のサービス向上、④すべての外国人を取り残さない情報発信 令和4年度に企業募集を行い、33件の応募の中から、2社(※)を採択して実証実験を行った。※小牧山周辺のカラス害の軽減「株式会社CrowLab」、すべての</p>				
今後の実施内容	<p>【事業の方向性】 事業費分析や指標分析の結果を踏まえて、今後の事業の方向性について6つの区分から選択しています。</p> <p>①拡大：対象の拡大や手段の充実等により、事業のボリュームを拡大すべきもの ②維持：事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの ③縮小：対象や手段の絞込み等により、事業のボリュームを縮小すべきもの ④廃止：事業内容を廃止するもの ⑤廃止⇒新規：現状の事業内容を廃止し、より効果的な事業内容を新たに実施すべきもの ⑥令和5、6年度終了予定：令和5、6年度に事業が終了するもの</p>					
事務事業評価による額	千円		節	細節	細々節	
		<p>【事務事業評価による額】 事務事業評価による事業費(削減額)</p>				